

2006 年度

科目名 英語科教育法	対象学科・学年 文学部英米 2 回生 文学部教福 2 回生 教育教福 2 回生	担当者 山本 美津子
授業テーマ 英語教育についての理解と、その理論と指導技術の習得		
授業の概要と目標 中学校・高等学校の教育現場において、効果的な英語の授業を行うための基本的な知識を身につけ、英語教師としての「授業力」を高めるための実践力を養うことを目標とします。授業では、個人やグループでの口頭発表やディスカッションをできるだけ多く取り入れる予定です。前期は、英語教育における理論的背景を中心に学び、後期では、実際に教室で英語を教える際に必要な指導技術や指導案作成方法を学び、それを模擬授業で実践してもらいます。		
評価方法 授業での個人の発表や参加度、グループ発表、レポート、前期の試験、グループによる模擬授業とその指導案、個人による指導案を総合的に判断して評価します。病欠や実習を除いて全授業出席が前提です。(欠席は総合点から減点します。)		
テキスト 新英語科教育の基礎と実践―授業力のさらなる向上を目指して―及びプリント教材	著者 JACET 教育問題研究会編	出版社 三修社
参考書 「英語授業力」強化マニュアル	著者 岡秀夫 赤池秀代 酒井志延	出版社 大修館書店
授業スケジュール・内容 前期 1. オリエンテーション、英語科教育法の履修にあたって 2. 日本の英語教育 3. 国際理解教育 4. 学習指導要領 5. 様々な英語教授法 6. 様々な英語教授法 7. 第一言語習得と第二言語習得 8. コミュニケーション能力 9. 早期英語教育、学習者論 10. ティーム・ティーチング、辞書指導 11. 語彙指導 12. テストと評価について 13. 英語教師論 14. まとめ 15. 期末試験 後期 1. 発音 2. リスニングの指導 3. スピーキングの指導 4. 文法指導とアクティビティー 5. 文法指導とアクティビティー 6. リーディング指導 7. ライティング指導 8. 授業の構成とレッスンプラン作成の手順 9. レッスンプラン作成 (中学教材) 説明 10. レッスンプラン作成 (高等学校教材) 説明 11. ビデオ教材によるモデル授業の研究 12. マイクロティーチングとフィードバック 13. マイクロティーチングとフィードバック 14. マイクロティーチングとフィードバック 15. 教育実習に向けて (授業の運営)、まとめ		